



非常食や非常持出品の話聞く(写真上)。「常盤公園が完成するとこんな感じになるんだ」と話す子どもたち(写真下)

防災について勉強したよ

常盤公園ワークショップ

平成22年春の完成を目指す常盤公園のことを知ってもらい防災について学んでもらおうと、常盤公園ワークショップが11月27日、常盤小学校で開かれました。

ワークショップには全校児童約670人が参加。進行役を務める岡山県立大学の講師2人から、常盤公園が防災公園として作られることや、非常持出品などの話を聞きました。また、会場には、防災学習車をはじめ、消防の救助工作車や市の給水車、煙体験ハウスなどが用意され、子どもたちは見学したり、体験したりしていました。

最後に、岡山県立大学の講師が、「災害に備え、日ごろから防災について勉強しといてくださいね」と言うと、子どもたちは大きな声で「はい」と答えていました。

総社から多文化共生を発信

多文化共生フォーラム2008

外国人といっしょに暮らしていける社会づくりを考える「多文化共生フォーラム2008」が11月16日、総合福祉センターで開かれました。

フォーラムには約70人が参加。上智大学講師のウラノ・エジソン・ヨシアキさんの「日系ブラジル人社会と多文化共生」と題した講演や、「地域における多文化共生」をテーマにしたシンポジウムが行われました。シンポジウムのパネリストは、市長をはじめ、ウラノさん、市内のブラジル人学校の関係者ら4人。受入側の体制づくりの必要性や価値観のかみあわせ、教育など多文化共生の実現に向けた課題について活発な議論が行われました。コーディネーターを務めた山根智恵さん(山陽学園大学准教授)は、「総社から多文化共生の輪を広げていきたいですね」とまとめました。



シンポジウムで意見や提言を発表するパネリスト

Photo News



おめでとうございます

宇渡茅さん満100歳の祝い

宇渡茅さん(清音上中島)が12月1日、満100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。

宇渡さんは、これまで大きな病気をしたこともなく、今でも、自分の物は、自分で洗濯し、毎朝、手押し車で家の周りを散歩するのが楽しみとのこと。長寿の秘訣は、「腹八分で食べ過ぎないことと体を良く動かすこと」と教えてくれました。



記念写真におさまる宇渡さん(前列中央)

物づくりの楽しさを体験

わくわく体験教室

物づくりの楽しさを体験してもらおうと、わくわく体験教室が11月23日、総合福祉センターで開かれました。

親子連れら約500人が参加。会場には9つの体験コーナーが用意され、参加者は掃除用のブラシやモーターといった身近な材料を使って作る動くおもちゃや、ドライアイスを使って瞬く間にできるアイス・シャーベットなどの物づくりを楽しんでいました。



ドライアイスを使ったアイス・シャーベットづくりを体験

ミニフォト

すばらしい作品ばかり



展示品に見入る人たち

勤労者美術展が11月16日から23日まで、サンワーク総社で開かれました。会場には、約350人が出品した絵画や手芸、彫り物・工芸、写真、生け花、書などの力作約400点を展示。訪れた人たちは、「すごいね」と、見て回っていました。

郷土の傑物、古川古松軒を紹介



展示品に見入る人たち

企画展「総社が生んだ傑物 古川古松軒」を11月11日から12月7日まで、岡山県立大学附属図書館と市民ギャラリーで開催。訪れた人たちは、新本出身の地理学者である古川古松軒を紹介したパネルやゆかりの品に見入っていました。

吉備文化と岡山の文化を学ぶ



備中国分寺の客殿での講演

「県立博物館を誘致する会」は、11月15日、吉備路再発見講演会を備中国分寺で開催。参加した約100人は、臼井洋輔吉備国際大学教授の、「古代吉備文化の栄光と破綻から学びとった岡山の文化」の講演に聞き入っていました。

新鮮な農産物を買求める



リンゴの販売テント

サンロード吉備路で11月23日、秋の収穫祭と感謝の日が開かれ、新鮮な農産物などを求める買い物客でにぎわいました。姉妹都市の茅野市産のリンゴを販売するテント前には列ができ、箱入りのリンゴが飛ぶように売られていました。

ふるさと納税をアピール



多数の参加があった総会

本市出身者らで構成する在京「総社の会」の総会を11月17日、都市センターホテル(千代田区)で開催。総会には約90人が参加。市長や議長が市の近況を報告し、「郷土・総社と、ふるさと納税をよろしく」とあいさつしました。

赤米のもみすりを体験



唐うすを回す子どもたち

赤米のもみすりが11月26日、新本本庄国司神社で行われ、新本小5年の児童13人が、赤米保存会の作業を手伝いました。「よいしょ、よいしょ」、元気に唐うすを回す子どもたちを見て、保存会のメンバーは目を細めていました。